



運動会を振り返って

副校長 白井 亮

6月1日に第13回運動会が開催されました。当日は多少暑かったものの、開催を危ぶむほどではなく、すべての演技や競技ができました。保護者や、地域の方々のご協力のもと、子どもたちは元気いっぱい、力を出し切ることができたことと思います。

さて、今回の運動会では、アンケートをインターネット経由で取らせていただきました。内訳をみると、半数近くの方が運動会当日にご回答いただけていました。保護者の方の関心の高さの表れとして、大変ありがたいと思います。同時に、職員一同、いただいた回答一つひとつに真摯に答えていく必要があると感じています。

アンケート結果自体は別紙をご覧ください。ここではいただいたコメントの中にあつた、単語や文節から分析してみます。テキストマイニングという手法です。コンピュータを使い、機械的に分析されるので、集計側の主観が入らずにキーワードが抽出されます。文字の大きさは頻度を、近さは相関を表しています。

「ありがとう」という単語が頻出でした。これは教職員に対してもありましたが、「高学年」に対してもたくさんの感謝がありました。係活動をはじめ、高学年児童が非常によく動いていたからだと思います。

「暑さ」というのもキーワードになっています。今回は、暑さ対策として、時間短縮、児童が座って参加する開会式や閉会式、簡易ミストの設置、水分補給にスポー

ツドリンクなど、いくつかの対策を試みました。これらの「配慮」（キーワードでは「配慮」でしたが、学校側すれば「対策」になります）に対して、アンケートでも好意的なご意見を多くいただきました。

一方、「騎馬戦」も大きなキーワードになっています。好意的なご意見も多かったものの、時間が長すぎるのではないか、というご意見も多くいただきました。次年度のプログラムでの検討材料になりました。

よりよい運動会にしていくために、アンケートでいただいた貴重なご意見を活用して参ります。ご協力ありがとうございました。

